



天高育友会報
平成27年12月22日発行
発行 県立天草高等学校育友会
編集 天高育友会文化広報委員会
印刷 ワタナベデザイン

トピコン
韓国の土坪高校との交流が始まりました

- 平成26年10月 韓国高校生訪日研修団が天草高校を訪問
平成27年7月 本校から生徒10人、引率3人で土坪高校を訪問
平成27年10月 土坪高校から生徒10人、引率3人が本校を訪問

土坪高校と交流することになった経緯

今年度から韓国の土坪高校との交流が始まりました。土坪高校は、ソウルの東に位置する九里市にある全校生徒約1250人の男女共学校です。国際交流に力を入れており、語学学習も第一、外国語が英語、第二外国語が日本語か中国語の選択制で、生徒の英語力は高いものがあります。これまでヨーロッパや中国の高校と交流をされていますが、さらに日本の高校との交流も考えておられました。そして、平成26年10月に韓国高校生訪日研修団の天草高校訪問がありました。これは韓国中から選抜された45名の高校生と5名の引率からなる訪問団で、その時の団長が土坪高校の李敬容校長でした。天草高校が受け入れる日本側の高校として選ばれ、たった1日の交流でしたが帰りのバスに乗る韓国の高校生もお世話をした本校生も別れがとて残念そうでした。中には泣いている者もいるなど、若者同士の交流のすばらしさを感じました。団長である李敬容校長も天草高校（特に生徒の様子）を見て



仁川空港で出迎えてもらいました



授業(チリ)を体験し、韓国名所(光)を撮影しました



HRで、英語で自己紹介しました



土坪高校の一行が天草高校到着してすぐに撮った写真

再会を喜び李敬容校長と前田校長



イルカウォッチングを天草で体験!



天草の真珠採り体験



お別れのとき 天草高校で最後の集合写真



題字:2年1組 赤崎令那



校長 前田 三千治

いたく感激され、その場で高校間で交流することを希望されました。そして帰国された後、土坪高校の学校パンフレットを送付され、正式な交流の申し込みがありました。教育委員会に相談したところ、高校生の交流はとも良いことであると勧められ、育友会や同窓会にも相談し、支援をいただきながら交流を始めることにしました。交流はなるべく経費を抑えつつより効果が高くなるように、ホームステイしながら4泊5日で学校とホームステイ先の交流としました。まず、本校から7月に生徒10人、引率3人で土坪高校を訪問しましたが学校を上げての大歓迎であり、無事に姉妹校の調印も済ませました。次に10月に本校が受け入れましたが、土坪高校側も本校側も大変良かったと好評でした。交流を行うまでは、学校も受け入れる家庭も不安でしたが、やってしまえば良かったとなり、何事も勇気を持ってチャレンジすることが大事と感じました。

今回のことで、実際に体験することの大切さを再認識しましたが、外国に行くことと日本が見えてくると言われるように、自分たちのこと(日本、地域、天草高校)を見つめ直し、知る機会になりました。そして、知ったならその情報を相手に発信する手段(コミュニケーション能力)としての英語力の大切さを痛感しました。確かに韓国とはギクシャクしているところがありますが、今回のことで変えることの出来ない過去の歴史については双方が正しく捉え、これからつくられていく未来がより良いものになるためにも高校生の交流はとても大切なことだと私は思いました。



天草高校 2年3組 松崎 蘭
土坪高校 2年 チョン・ソヒ

今回、4泊5日という短い期間でしたが、文化祭をはじめ、イルカウォッチング、真珠採り体験など、様々な充実した活動を行うことができました。土坪高校の先生や生徒の皆さんも、日本の食文化や郷土文化に触れ、日本での生活を満喫されていました。

私のホストシスターは日本が大好きで、とても勉強熱心なタイプでした。そのため、日本語を勉強し、私の家族ともほぼ日本語で会話をしていました。そんな彼女の姿に、私の家族も非常に感銘を受けていました。彼女と私の会話はほぼ英語でしたが、しっかりとコミュニケーションも取れ、充実した時間を過ごすことができました。

今回のホームステイは、私の中で貴重な素晴らしい経験となりました。世界に飛び出してみよう、自分を大きく変えてくれます。自分の価値観や世界観が変わり、新しい発見が自分の糧となることがわかりました。参加して本当によかったです。ありがとうございました。

土坪高校のチョン・ソヒさんに
いくつか質問してみました。
Q 日本食で何がおいしかったですか?
A 魚の刺身がおいしかったです。韓国の九里市は海に面していない地域なので、魚を食べることはあまりないし、非常に高価なものなので、滅多に食べることはできません。だから、生の魚を食べることができて嬉しかったです。

Q 文化祭はどうでしたか?
A 食品パズルでの食べ物全ておいしかったです。私たちの学校はステージ発表だけでなく、文化の違いを感じました。

Q 天草高校はどうでしたか?
A とても古い伝統を持っていて驚きました。先生も生徒の皆さんもとても明るくて楽しかったです。また、女子生徒はとてもかわいし、男子生徒はかっこよくて、面白い人たちばかりでした。

Q 最後にメッセージをお願いします。
A 日本の皆さん、5日間本当にありがとうございました。文化祭やイルカウォッチング、温泉、BBQ、ショッピングなど日本での皆さんの思い出ができました。皆さんと生活した時間は忘れません。お互い、自分の将来の夢や、目標に向かって頑張りましょう。また会える日を楽しみにしています。



天草高校 2年5組 大塚 息吹
土坪高校 2年 ハ・スジ

私は今回の土坪高校との交流を通じて、皆さんのことを感じ学びました。韓国に行く前は、韓国の生徒ときくとコミュニケーションがとれるのか不安でした。しかし、出迎えてくれたアパのスタッフが笑顔で迎えてくれたので一瞬で不安が消えました。韓国では、3日目と4日目にショッピングに連れて行ってもらいました。この時までは、まだお互いにぎこちなさを感じていましたが、お互いの共通の趣味であるショッピングを通して一気に仲良くなりました。そして、韓国の食べ物もすごくおいしかったです。日本の食べ物と少し似ていると感じました。スジも日本に来て新鮮な刺身を食べてとてもおいしく喜んでくれました。お互いの母国語ではない英語での会話の中で、わかっていたものの、自分の英語では全然通用しないと痛感しました。今回の交流を通じて、英語をもっと学びたいと思いました。この経験をこれからの生活に生かしていきたいです。

Q 土坪高校の自慢できるところはありますか?
A 広い学校でクラブ活動なども充実しています。また、給食もおいしいです。
Q 韓国では、休日に家族で楽しむとき、何をしますか?
A 家族と外食をしたり、家の前にある公園で一緒に運動をしたりします。ときには、映画を見たりもします。
Q 日本では、K-POPや韓流ドラマが人気ですが、このことについてどう思いますか?
A 逆にも、韓国で人気の日本の物はありますか?
A とてもいいことだと思います。私たちが日本語の授業の中で「ごっせん」などの日本のドラマを見ることがあります。とても人気だと思います。

Q 将来どんな職業に就きたいと思いますか?
A C.A.キャビンアテンダント)になりたいです。それで、今回の国際交流を通じて日本でも過ごしてみたい、学んだことが多くて嬉しそうです。
Q 土坪高校の生徒さんは、英語が話せるようですが、韓国の高校生は皆、英語を話せるのですか?
A 韓国のすべての学生は小学生のときから英語の課程を学んでいるため、大半が英語を上手に話せます。
Q ホームステイ中に文化の違いで困ったことはありますか?
A 家のお風呂のお湯につかるという文化がないので少し困りました。日本の温泉はすごく気持ちよかったです。
Q 最後にメッセージをお願いします。
A 4泊5日の国際交流活動は、人生で忘れられない私の思い出になりました。体験したことのない温泉や食べ物文化に触れられてとても楽しかったです。日本人の人の親切や心配りに感動しました。

再会を願ってお別れの「ハグ」いつかまた会おうね!